

新庁舎「おもや」等移転業務委託プロポーザル審査基準

評価項目	評価のポイント	指標
1. 本業務に関する知識及び支援能力		
(1) 本業務と同種・類似業務の実績	官公庁の庁舎又は国・都道府県・区市町村が発注した公共施設において、同規模の同種・類似業務（移転業務・移転計画作成業務・統括管理業務）を履行した実績を十分に有しているか。	様式第3号 業務実績表
(2) 配置技術者（管理技術者）における業務実績・経験等	配置技術者（管理技術者）について、本業務を行うに当たって、同種・類似業務（移転業務・移転計画作成業務・統括管理業務）の十分な実績・経験等を有した者が配置されているか。	様式第5号 予定技術者調書
(3) 配置技術者（担当技術者）における業務実績・経験等	配置技術者（担当技術者）について、本業務を行うに当たって、同種・類似業務（移転業務・移転計画作成業務・統括管理業務）の十分な実績・経験等を有した者が配置されているか。	様式第5号 予定技術者調書
2. 本業務の実施方針や総合的な視点		
(1) 本業務に対する実施方針	取組意欲の高さや積極性が感じられるか、本業務を確実かつ円滑に実施するための実施方針（マネジメントの方針・実施方法等）は具体的で妥当か。	企画提案書6-2
(2) 各業務実施体制及び特徴	チーム体制や担当者の技術力が本業務に対し適正であるか、内部の意思疎通、連絡体制は妥当か。	企画提案書6-2
(3) 業務スケジュール	現庁舎及び新庁舎の建物や移転時期など、府中市の現状（移転に係る基本計画の概要について等）を踏まえ、効率的で具体的なスケジュールが提案されているか。	企画提案書6-2
(2) 業務上特に配慮する事項	上記3項目に関するリスク管理等のほか、業務の背景や課題などの理解度が高いか、総合的見地から適当であるか	企画提案書6-2
3. テーマに対する提案の企画力及び実現性		
(1) 移転・集積業務を効率的かつ的確に実施する具体的な手法について	<ul style="list-style-type: none"> 限られた期間における本業務の実施に当たって万全な安全対策と確実な搬送方法の提案がなされているか。 庁舎移転に関する行政特有の課題や懸念事項、公文書等の機密性の高いものを取り扱う上で、留意すべき事項及びその具体的な解決手法や対策についての確信や実現性があるか。 近隣への周知方法、移転に係る各種の事前調整を含めて適切な提案がなされているか。 	企画提案書6-3
(2) 移転統括管理業務の具体的な手法について	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年5月8日（月）に「おもや」に配置される課の業務が確実に開始できるよう、関連工事、什器搬入、システム動作確認、その他作業等を行う各事業者や各課職員との事前調整を含めた移転管理業務全般の管理・運営について、その手法に的確性や実現性があり、業務に対して理解度の高い提案となっているか。 また、諸々のリスク等を回避した提案となっているか。 	企画提案書6-3
(3) 本業務における重要ポイントについて	<ul style="list-style-type: none"> 本業務において特に重要と考えるポイントとその具体的な対応方法について、有効と思われる独自の提案がなされているか。 特に優れた点や、他事業者と比較して優位な点はあるか。 	企画提案書6-3
4. 見積金額		
見積金額	見積金額	見積書
5. 提案者の説得力、協調性等		
(1) 提案者の説得力	分かりやすい説明か、取組意欲が感じられるか。	プレゼンテーション
(2) 提案者の協調性	ヒアリングにおける対応が妥当か。	プレゼンテーション